

検査項目		基準範囲	単位	検査の意味・目的
TP	総蛋白	6.5~8.0	g/dl	栄養状態や肝機能を反映します。
Alb	アルブミン	3.8~5.1	g/dl	栄養状態や肝機能や腎機能を反映します。
トランスフェリン	トランスサイレチン	男23~42 女22~34	mg/dl	栄養状態や肝臓のタンパク合成能の把握に用います。
LDH	乳酸脱水素酵素	119~229	IU/l	肝疾患、心疾患、血液疾患、筋肉の損傷で上昇することがあります。
AST	アスパラギン酸アミノ転移酵素	7~38	IU/l	肝疾患や心筋疾患で上昇することがあります。
ALT	アラニンアミノ転移酵素	4~43	IU/l	肝疾患で上昇することがあります。
T-Bil	総ビリルビン	0.2~1.2	mg/dl	肝疾患や胆のう系の疾患で上昇することがあります。
D-Bil	直接ビリルビン	0.0~0.4	mg/dl	肝疾患や胆のう系の疾患で上昇することがあります。 黄疸の鑑別に用います。
γ-GTP	γ-グルタミルトランスペプチダーゼ	男~73 女~48	IU/l	肝疾患で上昇することがあります。飲酒歴を鋭敏に反映します。
ALP	アルカリフォスファターゼ	103~335	IU/l	肝疾患、胆道疾患、骨疾患で上昇することがあります。成長期の小児で上昇することがあります。
ChE	コリンエステラーゼ	180~415	IU/l	肝疾患で低下することがあります。脂肪肝で上昇することがあります。
NH3	アンモニア	12~66	μg/dl	肝疾患で上昇することがあります。
BUN	尿素窒素	8.0~21.0	mg/dl	腎疾患で上昇することがあります。
Cr	クレアチニン	男0.8~1.3 女0.6~0.9	mg/dl	腎疾患で上昇することがあります。
UA	尿酸	男3.4~7.8 女2.3~5.7	mg/dl	腎疾患や尿酸の代謝異常で上昇することがあります。
Na	ナトリウム	135~145	mEq/l	体内の水分調節の働きを調べます。
K	カリウム	3.7~4.9	mEq/l	筋肉や神経伝達の働きを反映します。
Cl	クロール	95~110	mEq/l	酸塩基平衡の状態を反映します。
Ca	カルシウム	8.7~11.0	mg/dl	生体内代謝やホルモン分泌の状態を調べます。
P	リン	2.7~4.4	mg/dl	生体内代謝やホルモン分泌の状態を調べます。
Mg	マグネシウム	1.9~3.1	mg/dl	生体内代謝やホルモン分泌の状態を調べます。
T-cho	総コレステロール	120~220	mg/dl	肥満や動脈硬化性疾患の診断や経過の判定に用います。
HDL-c	HDL-コレステロール	男42.1~61.7 女50.3~70.3	mg/dl	動脈硬化性疾患の危険因子の有無を調べる。善玉コレステロール
LDL-c	LDL-コレステロール	70~139	mg/dl	動脈硬化性疾患の危険因子の有無を調べる。悪玉コレステロール
TG	トリグリセリド(中性脂肪)	34~150	mg/dl	肥満や動脈硬化性疾患の診断や経過の判定に用います。 食後に上昇することがあります。
AMY	アミラーゼ	40~125	IU/l	膵臓疾患や唾液腺疾患で上昇することがあります。
AMY-P	アミラーゼ-P	16~52	IU/l	膵臓疾患で上昇することがあります。
CK	クレアチンキナーゼ	男24~195 女24~170	IU/l	筋疾患や心筋疾患で上昇することがあります。
CK-MB	クレアチンキナーゼ-MB	~12	IU/l	心筋疾患で上昇することがあります。
Fe	鉄	男54~181 女43~172	μg/dl	貧血の病態把握に用います。
UIBC	不飽和鉄結合能	男81~353 女126~388	μg/dl	貧血の診断指標に用います。
TIBC	総鉄結合能	150~500	μg/dl	貧血の診断指標に用います。
フェリチン	フェリチン	男22.5~233 女7.9~75.3	ng/ml	鉄の貯蔵状態を反映します。
ミオグロビン	ミオグロビン	~65	ng/ml	筋疾患や心筋疾患で上昇することがあります。
血糖 (BS-随時)	血糖	70~110	mg/dl	糖尿病の診断指標に用います。食後に上昇することがあります。
HbA1c (NGSP)	ヘモグロビンA1c (NGSP)	4.6~6.2	%	過去1~2ヶ月間の血糖コントロール状態を反映します。(国際標準値)
グリコアルブミン	グリコアルブミン	11~16	%	過去1~2週間の血糖コントロール状態を反映します。
高感度トロポニンI	高感度トロポニンI	26未満	pg/ml	心筋疾患で上昇することがあります。
BNP	脳性ナトリウム利尿ペプチド	18.4以下	pg/ml	心機能の診断指標に用います。
亜鉛 (Zn)	亜鉛	80~130	μg/dl	味覚障害や亜鉛不足を調べます。
CRP	C反応性蛋白	0.3未満	mg/dl	炎症や組織の損傷・破壊の程度を反映します。
ASLO	抗ストレプトリジン-O	166以下	IU/ml	A群溶血連鎖球菌への感染を調べます。
RF	リウマトイド因子	15以下	IU/ml	関節リウマチの診断指標に用います。
IgG	免疫グロブリンG	860~1640	mg/dl	免疫系が関与する疾患の診断・経過観察に用います。
IgA	免疫グロブリンA	94~374	mg/dl	免疫系が関与する疾患の診断・経過観察に用います。
IgM	免疫グロブリンM	男44~181 女56~276	mg/dl	免疫系が関与する疾患の診断・経過観察に用います。
C3	補体第3成分	76~139	mg/dl	免疫系が関与する疾患の診断・経過観察に用います。
C4	補体第4成分	12~37	mg/dl	免疫系が関与する疾患の診断・経過観察に用います。
KL-6	シアル化糖鎖抗原KL-6	500未満	U/ml	間質性肺炎の診断指標に用います。
M2BPGi	Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体		COI	肝臓の繊維化進展の診断補助となる検査です。
FT3	遊離トリヨードサイロニン	1.88~3.18	pg/ml	甲状腺機能を調べます。
FT4	遊離サイロキシン	0.70~1.48	ng/dl	甲状腺機能を調べます。
TSH	甲状腺刺激ホルモン	0.35~4.94	μIU/ml	甲状腺機能を調べます。
インスリン	インスリン (IRI)	5~10	ng U/ml	糖尿病の診断・病態把握・耐糖能異常の原因鑑別に用います。
CPR	C-ペプチド	血清0.78~5.19 蓄尿23.74~206.96	ng/ml μg/day	糖尿病の診断・病態把握・耐糖能異常の原因鑑別に用います。
コルチゾール	コルチゾール	血清3.7~19.4 蓄尿4.3~176.0	μg/dl μg/day	脳下垂体および副腎に関連する疾患の診断に用います。

検査項目	基準範囲	単位	
A F P	α-フェトプロテイン	10未満	ng/ml 肝臓系腫瘍の診断指標に用います。
C E A	癌胎児蛋白	5未満	ng/ml 腫瘍の診断指標に用います。
C A-19-9	糖鎖抗原19-9	37未満	U/ml 膵臓や肝臓系腫瘍の診断指標に用います。
C A-125	糖鎖抗原125	35未満	U/ml 卵巣腫瘍の診断指標に用います。
P S A	前立腺特異抗原	4未満	ng/ml 前立腺腫瘍や前立腺肥大の診断指標に用います。
PIVKA-II	P I V K A - II	37.8以下	mAU/ml 肝臓腫瘍の診断指標に用います。
梅毒R P R	梅毒反応R P Rテスト	1.0未満	RU 梅毒の診断指標に用います。
T P L A 定性	梅毒反応T P L Aテスト	0.5未満	COI 梅毒の診断指標に用います。
H B s 抗原	B型肝炎ウイルスs抗原	0.05未満	IU/ml B型肝炎ウイルスへの感染を調べます。
H B s 抗体	B型肝炎ウイルスs抗体		mIU/ml B型肝炎ウイルスの抗体の有無や既往を調べます。
H B c 抗体	B型肝炎ウイルスc抗体	1.00未満	S/CO B型肝炎ウイルスへの感染や既往を調べます。
H C V 抗体	C型肝炎ウイルス抗体	1.00未満	S/CO C型肝炎ウイルスへの感染や既往を調べます。
H C V コア抗原	C型肝炎ウイルスコア抗原	3.00未満	fmol/l C型肝炎ウイルスへの感染を調べます。
H I V 抗原/抗体	H I V 免疫不全ウイルス抗原・抗体	1.00未満	S/CO H I V 感染の可能性を検査します。
白血球数	白血球数	38~85	10 ² /μl 炎症、感染症・血液疾患などの診断・経過を調べる検査です。
赤血球数	赤血球数	男400~550 女360~500	10 ⁴ /μl 貧血や多血症の有無を調べる検査です。
H b	血色素濃度	男13.0~18.0 女11.0~16.0	g/dl 赤血球中のヘモグロビン量を測定し、貧血や多血症を調べる検査です。
ハトクリット	ハトクリット	男38~52 女32~48	% 血液中に占める赤血球の割合を調べる検査です。
M C V	平均赤血球容積	80~100	f l 貧血の分類を調べる検査です。
M C H	平均ヘモグロビン量	26~33	pg 貧血の分類を調べる検査です。
M C H C	平均ヘモグロビン濃度	32~36	g/dl 貧血の分類を調べる検査です。
血小板数	血小板数	16.0~41.0	10 ⁴ /μl 出血を止める働きなどを調べる検査です。
網状赤血球	網状赤血球	3~11	% 赤血球の生産能力を調べる検査です。
血沈 1時間値	血沈 60分値	男2~10 女3~15	mm/h 炎症や慢性疾患の経過などを調べる検査です。
血液像	血液像		顕微鏡で白血球の形態を観察し、分類を行う検査です。
S t	桿状好中球	2~5	% 感染防御などの働きに関与しています。
S e g	分節好中球	40~70	% 細菌などの感染防御や異物を取り除く働きに関与しています。
E o s i n o	好酸球	0~7	% 主にアレルギー反応に関与しています。
B a s o	好塩基球	0~2	% 主にアレルギー反応に関与しています。
L y m p h o	リンパ球	15~40	% 免疫反応や栄養状態に関与しています。
M o n o	単球	2~12	% 主に免疫能に関与しています。
A - L y m p h o	異型リンパ球	0~1	% ウイルス感染症などで出現することがあります。
出血時間	出血時間	2~5	分 血小板や血管壁の機能を反映します。
P T	プロトロンビン時間	70~120 (12~16)	% (秒) 出血や止血機構の異常がどの部分にあるかを診断する検査です。薬剤投与で影響があります。
A P T T	活性化部分トロンボプラスチン時間	26.0~36.0	秒 出血や止血の異常を調べる検査です。
F i b	フィブリノーゲン量	150~450	mg/dl 炎症反応や肝機能などを調べる検査です。
A T Ⅲ	アンチトロンピンⅢ	80~120	% 血栓症の診断や経過を調べる検査です。
D-ダイマー	D-ダイマー	0.5未満	μg/ml 血栓症の診断や血栓溶解療法の経過を調べる検査です。
血中F D P	フィリン/フィリノーゲン分解産物	5.0未満	μg/ml 血栓症の診断や血栓溶解療法の経過を調べる検査です。
尿定性			
T P	蛋白	(-)	腎疾患を調べる検査です。運動、発熱で陽性になることもあります。
糖	糖	(-)	血糖値が高いときに陽性になることがあります。
潜血	潜血	(-)	腎疾患や尿路疾患を調べる検査です。
ケトン体	ケトン体	(-)	ケトン体の代謝を調べる検査です。
ウロビリノーゲン	ウロビリノーゲン	(±)	肝機能を調べる検査です。健康人でも少量認められることがあります。
ビリルビン	ビリルビン	(-)	肝機能を調べる検査です。
亜硝酸塩	亜硝酸塩	(-)	尿路感染症を調べる検査です。
白血球	白血球	(-)	炎症で増加することがあります。
尿沈渣			
赤血球	赤血球	1/HF以下	/HF 腎、尿路系の出血を意味します。
白血球	白血球	男1/HF以下 女5/HF以下	/HF 腎、尿路系、前立腺などの隣接臓器組織の感染症、炎症、アレルギー疾患の存在を意味します。
扁平上皮	扁平上皮	男1/HF以下 女5/HF以下	/HF 外陰部、陰上皮の混入、尿道炎、尿道結石で認められます。
移行上皮	移行上皮	1/HF以下	/HF 尿路感染、炎症、腫瘍、結石で認められます。
尿細管上皮	尿細管上皮	1/HF以下	/HF 腎実質障害で認められます。
細菌	細菌	(-)	
便 潜血免疫法	便 潜血免疫法	(-)	便中の血液の有無を調べる検査です。
白血球	白血球	(-)	腸管内の炎症の有無を調べる検査です。
喀痰好酸球	喀痰好酸球	(-)	気管支アレルギーの検査です。

※ 検査の意味・目的は一般的なものであり、必ずしも検査値と症状が一致するとは限りません。

※ 検査値及び基準範囲は、検査試薬や測定方法により異なるので、他施設の検査値と違いがある場合があります。

※ 基準範囲は、性別や年齢により若干異なる事があります。

※ 検査結果の解釈について不安な点がありましたら、主治医に直接ご確認ください。